



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月12日

上場会社名 児玉化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4222 URL <http://kodama-chemical.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)坪田 順一  
 問合せ先責任者 (役職名)経理財務部長 (氏名)大洞 豪将 (TEL)050(3645)0121  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,100	△29.8	13	—	△31	—	133	—
2020年3月期第1四半期	4,415	△3.1	△34	—	△74	—	△137	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 42百万円 ( — %) 2020年3月期第1四半期 △94百万円 ( — %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	34.11	33.36
2020年3月期第1四半期	△35.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	12,779	3,563	22.2
2020年3月期	12,829	558	△1.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 2,836百万円 2020年3月期 △208百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,900	△27.8	200	8.9	50	—	50	—	12.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

除外 1社(社名) 無錫普拉那塑膠有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	7,859,191株	2020年3月期	3,952,941株
2021年3月期1Q	79,338株	2020年3月期	79,296株
2021年3月期1Q	3,906,182株	2020年3月期1Q	3,861,527株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(会計方針の変更)	P. 8
(会計上の見積りの変更)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により経済活動が停滞し、個人消費、設備投資、輸出を中心に多大な影響がみられ、極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言の解除後も、新型コロナウイルス感染症の拡大は、依然、予断を許さない状況が続いております。

当社グループにおきましては、国内の自動車部品事業では、新型コロナウイルス感染症の影響により操業縮小・停止等、需要が大幅減少したことにより売上高が減少いたしました。住宅設備・冷機部品事業では、新規住宅着工並びにリフォーム需要とも低調に推移し、売上高の減少により収益が悪化しました。海外に於いては、ASEAN地域においても、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が停滞し、需要が低迷いたしました。このような状況の中、当社は、2019年度を初年度とする3カ年の再建中期計画を策定し、事業構造改革を推進しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,100百万円(前年同四半期比29.8%減)と減収となり、営業利益は13百万円(前年同四半期は営業損失34百万円)、経常損失は31百万円(前年同四半期は経常損失74百万円)、また、債務免除により303百万円の特別利益を計上及び新型コロナウイルス感染症の影響により製造の稼働が著しく減少したことによる損失77百万円の特別損失を計上等により、税金等調整前四半期純利益は145百万円(前年同四半期は税金等調整前四半期純損失121百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は133百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失137百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①自動車部品事業

当事業の国内自動車部門におきましては、新型コロナウイルス感染症の多大な影響を受け、顧客の操業縮小・停止が続き、さらに景気の落ち込みが大きく、売上高は大幅に減少いたしました。また、海外自動車部門におきましても、タイのECHO AUTOPARTS (THAILAND) CO., LTD. では自動車生産が大幅に落ち込み、売上高は減少しました。

この結果、売上高は1,692百万円(前年同四半期比40.0%減)、セグメント損失は84百万円(前年同四半期はセグメント利益95百万円)となりました。

#### ②住宅設備・冷機部品事業

当事業の国内住宅設備部門におきましては、新規着工戸数及び住宅リフォーム需要の低調な推移の中、新型コロナウイルス感染症の影響は軽微でしたが、不採算製品の整理・撤退を積極的に進めた結果、売上高は減少いたしました。また、海外冷機部品部門におきましては、タイのTHAI KODAMA CO., LTDはヨーロッパ市場の輸出需要の縮小やコンビニエンスストアの不振の影響を受け、売上高は減少いたしました。ベトナムのTHAI KODAMA (VIETNAM) CO., LTD. ではショーケース及び業務冷蔵庫用が好調に推移し、売上高を伸ばしました。

この結果、売上高は1,161百万円(前年同四半期比20.9%減)、セグメント利益は89百万円(前年同四半期はセグメント損失11百万円)となりました。

#### ③エンターテインメント事業

当事業におきましては、外出自粛等の影響がありゲームソフトパッケージの需要が大幅に増加したことにより、売上高は増加しました。

この結果、売上高は246百万円(前年同四半期比94.3%増)、セグメント利益は22百万円(前年同四半期比375.8%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は12,779百万円となり、前連結会計年度末に比べ50百万円の減少となりました。

資産では、流動資産は増資等により現金及び預金等が529百万円増加し、固定資産が有形固定資産の建物及び構築物の減少等により580百万円減少しました。

負債では、デット・エクイティ・スワップ及び債務免除等があり、流動負債では短期借入金の減少等により2,545百万円減少し、固定負債が長期借入金等の減少等により510百万円減少しました。

純資産では、第三者割当増資等により3,004百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、業績予想の合理的な算定が困難であることから未定としておりましたが、経営環境は不透明な状況にあるものの、国内においては、政府による緊急事態宣言が解除され、経済活動が徐々に再開していること、および低迷しておりました自動車部品事業では、当社顧客情報などから回復の兆しがでてきていることなどを踏まえ、現時点で入手可能な情報に基づき算定いたしました。

なお、当業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しで、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	837,919	1,819,338
受取手形及び売掛金	2,714,331	2,167,703
商品及び製品	337,459	399,088
仕掛品	241,465	248,658
原材料及び貯蔵品	611,427	646,168
その他	157,561	148,979
貸倒引当金	△10,955	△11,370
流動資産合計	4,889,209	5,418,566
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,220,761	5,831,933
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,806,217	△3,596,242
建物及び構築物(純額)	2,414,543	2,235,691
機械装置及び運搬具	8,243,575	7,793,601
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,908,646	△6,609,773
機械装置及び運搬具(純額)	1,334,928	1,183,827
土地	2,986,308	2,930,905
リース資産	887,724	600,681
減価償却累計額	△492,840	△343,791
リース資産(純額)	394,884	256,890
建設仮勘定	156,689	192,231
その他	3,021,644	2,914,379
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,723,783	△2,663,849
その他(純額)	297,860	250,530
有形固定資産合計	7,585,214	7,050,076
無形固定資産		
その他	57,957	37,896
無形固定資産合計	57,957	37,896
投資その他の資産		
投資有価証券	179,699	168,855
長期貸付金	113,650	—
固定化営業債権	18,990	18,990
繰延税金資産	72,974	68,168
その他	106,058	70,722
貸倒引当金	△193,795	△54,150
投資その他の資産合計	297,576	272,586
固定資産合計	7,940,749	7,360,559
資産合計	12,829,958	12,779,125

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,992,772	1,522,827
電子記録債務	757,109	673,280
短期借入金	6,157,074	4,299,213
リース債務	117,832	59,027
未払法人税等	53,533	53,928
賞与引当金	71,742	130,638
関係会社整理損失引当金	76,677	—
環境対策引当金	8,280	8,280
その他	663,405	605,454
流動負債合計	9,898,427	7,352,649
固定負債		
長期借入金	1,560,667	1,098,429
リース債務	124,966	112,497
繰延税金負債	61,267	55,421
株式給付引当金	10,363	13,042
退職給付に係る負債	615,944	583,816
固定負債合計	2,373,208	1,863,207
負債合計	12,271,636	9,215,857
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,343,856	100,000
資本剰余金	272,256	2,254,948
利益剰余金	△3,734,561	624,563
自己株式	△66,560	△66,573
株主資本合計	△185,008	2,912,938
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△53,816	△43,643
為替換算調整勘定	62,786	244
退職給付に係る調整累計額	△32,495	△32,818
その他の包括利益累計額合計	△23,526	△76,218
非支配株主持分	766,856	726,547
純資産合計	558,322	3,563,267
負債純資産合計	12,829,958	12,779,125

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	4,415,310	3,100,732
売上原価	3,942,511	2,706,015
売上総利益	472,799	394,716
販売費及び一般管理費	507,229	381,347
営業利益又は営業損失(△)	△34,429	13,368
営業外収益		
受取利息	7,339	4,480
受取配当金	4,233	4,758
為替差益	—	5,214
固定資産売却益	10,115	—
その他	6,708	5,860
営業外収益合計	28,397	20,313
営業外費用		
支払利息	46,057	40,230
支払手数料	5,127	12,285
為替差損	7,894	—
その他	9,800	12,979
営業外費用合計	68,881	65,496
経常損失(△)	△74,913	△31,814
特別利益		
債務免除益	—	303,485
特別利益合計	—	303,485
特別損失		
新型コロナウイルス感染症による損失	—	77,819
事業構造改善費用	46,486	48,701
特別損失合計	46,486	126,521
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△121,400	145,149
法人税、住民税及び事業税	18,148	9,370
法人税等調整額	△25,237	△7,334
法人税等合計	△7,088	2,036
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△114,311	143,113
非支配株主に帰属する四半期純利益	23,508	9,892
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△137,820	133,220



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△114,311	143,113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,784	10,173
繰延ヘッジ損益	△7	
為替換算調整勘定	39,008	△111,697
退職給付に係る調整額	△4,375	1,178
その他の包括利益合計	19,840	△100,346
四半期包括利益	△94,470	42,767
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△129,574	80,528
非支配株主に係る四半期包括利益	35,103	△37,761

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

2020年6月26日開催の定時株主総会の決議に基づき、エンデバー・ユナイテッド2号投資事業有限責任組合に対して第三者割当により募集株式(普通株式及びA種優先株式)発行し、同組合から2020年6月30日付で、第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、資本金及び資本準備金がそれぞれ1,500,000千円増加いたしました。また、同定時株主総会の決議に基づき、2020年6月30日付で資本金の額4,843,856千円のうち4,743,856千円、資本準備金の額1,822,824千円のうち1,822,824千円を減少させ、その全額をその他資本剰余金に振り替えた後、同日付でその他資本剰余金を4,261,164千円減少し、繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補を行っております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数の変更

当社グループは、退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数について、従来、従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)で費用処理しておりましたが、平均残存勤務期間がこれを下回ったため、当第1四半期連結会計期間より費用処理年数を8年に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	自動車部品 事業	住宅設備・冷機部品 事業	エンターテインメント 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,820,423	1,467,775	127,111	4,415,310
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30,013	78,565	—	108,579
計	2,850,437	1,546,341	127,111	4,523,889
セグメント利益または損失(△)	95,250	△11,957	4,663	87,956

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	87,956
全社費用(注)	△209,045
未実現損益調整額	346
その他の調整額	△658
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純損失 (△)	△121,400

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	自動車部品 事業	住宅設備・冷機部品 事業	エンターテインメント 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,692,530	1,161,278	246,923	3,100,732
セグメント間の内部 売上高又は振替高	69,483	132,620	—	202,104
計	1,762,013	1,293,899	246,923	3,302,836
セグメント利益または損失(△)	△84,390	89,106	22,192	26,908

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	26,908
セグメント間取引消去	△32,704
全社費用(注)	159,293
未実現損益調整額	493
その他の調整額	△8,841
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純損失 (△)	145,149

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び債務免除益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。